



全国釣竿公正取引協議会 第165回理事会 議事録

1. 開催日時 令和3年5月27日(木) 12:30~13:50
2. 開催場所 オンライン会議システム (Zoom)
3. 議 事

(1) 定足数確認

理事総数 12名・監事総数 2名

<オンライン会議出席者数 理事9名・監事2名・オブザーバー1名>

会 長 藤井 治幸 (株式会社がまかつ)
副 会 長 鈴木 隆 (株式会社リチャーズ)
専務理事 小松 智昭 (全国釣竿公正取引協議会)
会計理事 橋本 俊哉 (株式会社エバーグリーンインターナショナル)
理 事 鈴木 健一 (株式会社上州屋)
理 事 櫻井 孝行 (櫻井釣漁具株式会社)
理 事 加藤 慶太 (株式会社ジャクソン)
理 事 鈴江 浩康 (グローブライド株式会社)
理 事 保井 利彦 (株式会社シマノ)
監 事 玉越 和夫 (株式会社スミス)
監 事 姫野 哲司 (株式会社ティムコ)
オブザーバー 高田 務 (株式会社シマノ)

<委任状出席 理事3名>

理 事 塩澤 直人 (株式会社天龍)
理 事 谷山 令一 (谷山商事株式会社)
理 事 宇崎 隆 (株式会社宇崎日新)

(2) 議長選任

会則第21条により、藤井治幸 会長が議長に就任し議案審議については、オンライン会議システム Zoom にて行った。

(3) 議決権行使及び意見表明方法

オンライン上で、理事は議決権を行使、監事は意見表明を行った。

(4) 第164回理事会議事録の確認

第1号議案 第13回総務委員会開催報告について

第2号議案 第37期(令和2年度)事業報告

および第38期(令和3年度)事業計画(案)について

第3号議案 第37期(令和2年度)収支決算見通し

および第38期(令和3年度)収支予算(案)について

第4号議案 周知広報について

第5号議案 その他 詳細は議事録をご確認いただく。

(5) 第165回理事会議事録署名人の選出

会則第23条の規定により藤井 会長、出席者より鈴木 隆 副会長、橋本 俊哉 会計理事が就任することに同意した。



4. 議 案

第1号議案 役職退任・退任理事及び新任理事候補について <報告事項>
議長の指名により、事務局が資料に基づき、第1号議案の説明を行った。

【役職退任】

副会長 鈴木 隆 氏

【役員退任】

理事 保井 利彦 氏

【新役員候補】

株式会社シマノ 品質管理部 次長 高田 務 氏

第1号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ満場意義なく了承された。

第2号議案 総務委員会・調査指導委員会 委員長 選任について <承認決議事項>
議長の指名により、事務局が資料に基づき、第2号議案の説明を行った。

総務委員会 委員長 藤井 治幸 氏

調査指導委員会 委員長 姫野 哲司 氏

【令和3年度総務委員会 名簿 (敬称略)】

役職	氏名	所属
委員長	藤井 治幸	株式会社がまかつ 代表取締役社長
委員	鈴木 隆	株式会社リチャーズ 代表取締役社長
	橋本 俊哉	株式会社エバーグリーンインターナショナル 代表取締役
	塩澤 直人	株式会社天龍 代表取締役社長
	鈴江 浩康	グローブライド株式会社 常務取締役

【令和3年度調査指導委員会 名簿 (敬称略)】

役職	氏名	所属
委員長	姫野 哲司	株式会社ティムコ フィッシング部 企画開発課長
委員	武藤 勢弥	株式会社エバーグリーンインターナショナル 営業部 次長
	三井 勇貴	株式会社天龍 開発部 課長
	伊藤 達也	株式会社上州屋 総務部 課長
	吉田 宗史	株式会社がまかつ 製造部 釣竿製造課 主任
	大田 勲	グローブライド株式会社 フィッシング生産本部 ロッド製造部 ロッド設計管理課長
	森田 篤	株式会社シマノ 釣具事業部 開発設計部 ロッド開発課
	遠藤 大樹	株式会社ジャッカル 生産管理部 ロッド企画・生産管理

第2号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ満場意義なく了承された。

第3号議案 会員社名変更等及び退会について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第3号議案の説明を行った。5月27日現在の会員数は63社となった。

【社名変更】

(新社名) 株式会社フログプロダクツ

(代表者) 代表取締役 荒井 謙太 氏

(旧社名) 有限会社フログ

【退会】

株式会社デプス

第3号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ満場意義なく了承された。

第4号議案 第37期(令和2年度)事業報告について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第4号議案の説明を行った。

<令和3年3月31日現在 確定値>

①会員数 64社

②会議開催回数 合計8回

(定時総会1回、理事会4回、総務委員会2回、調査指導委員会1回)

③認定書発行件数 330件(新規227件、追加83件)

④公正マーク等頒布枚数 1,401,500枚

(公正マーク1,190,000枚、警告表示14,000枚、公正警告197,500枚)

第4号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ満場意義なく了承された。

第5号議案 第37期(令和2年度)収支決算について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第5号議案の説明を行った。

<令和3年3月31日現在 確定値>

①貸借対照表 流動資産合計 24,299,407円
資産合計 40,546,179円
未払金 2,998,016円
正味財産合計金額 37,548,163円

②収支計算書 事業活動収支計 22,380,279円
事業活動支出計 19,276,495円
(事業費支出) 12,872,037円
(管理費支出) 6,404,458円
事業活動収支差額 3,103,784円
次期繰越収支差額 18,884,801円

第5号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ満場意義なく了承された。

第6号議案 第37期(令和2年度)決算監査について <承認決議事項>

議長の指名により、玉越和夫監事が、第6号議案の説明を行った。

令和3年4月22日(木曜日)に提出された令和2年度決算報告書(すなわち収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録)を

玉越 和夫 監事及び姫野 哲司 監事が監査した結果、いずれも適法かつ適正と承認した。

第6号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ満場意義なく了承された。

第7号議案 海外商標について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第7号議案の説明を行った。

海外における商標権につき、役員企業の協力により現状を説明し、国内外の専門家による対応策を基に検討を行った。引き続き状況の把握に努め、専門家に助言を求めながら対応を行っていく。

第7号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ満場意義なく了承された。

第8号議案 周知広報について<報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第8号議案の説明を行った。

8-1 アンケートお礼品の発送

個人情報に配慮しながら1月～2月実施のアンケートのお礼の賞品の発送が完了した。当選された方の中には、SNSなどでマークや公正マーク付ノベルティグッズを掲載された方がいた。

8-2 アンケート結果について

回答件数 1,094件(男性1,071人、女性23人)

釣竿公正マーク付の釣竿について79%の回答者が「信頼できる」「メーカーや販売元が明らかな釣竿」であると認識している。一方で購入する際に釣竿公正マークを参考にするかとの問いに対しては、参考にするが55%、参考にしないが45%と拮抗していた。

8-3 釣竿公正マーク周知広報ポスター春夏版の発行・雑誌広告

春夏版ポスターを発行し、会員企業の皆様のご協力で、全国の釣具店様、釣り船店様、釣り宿店様、管理釣り場様等に配布いただいた。

また、春夏版のポスターを4月下旬～5月下旬の間、下記の雑誌等(11媒体)に広告を出稿した。

つり人 6月号	つり丸 5/15号
週刊つりニュース 関東版 4/23号	バサー 6月号
週刊つりニュース 中部版 4/23号	へら鮒 6月号
釣り画報 5月号	アングリングファン 7月号
釣ファン 6月号	磯釣リスペシャル 7月号
つり情報 5/15号	

8-4 令和3年度広報

①秋冬版ポスター雑誌広告の検討

②広報動画の作成及びポスターモデルの活用

第8号議案につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ8-1～8-3については満場意義なく了承され、8-4の令和3年度広報については次回改めて事務局より提案することとなった。


第 9 号議案 その他については特に議題がなく、以上をもってすべての議案審議が終了したため、議長は第 165 回理事会の閉会を宣言した。

令和 3 年 5 月 27 日

上記の議決を確認するため議長及び議事録署名人は次に署名、押印する。

全国釣竿公正取引協議会 第 165 回理事会


議長理事 会長 藤井 治幸

藤井 治幸 

議事録署名人 副会長 鈴木 隆

鈴木 隆 

議事録署名人 会計理事 橋本 俊哉

橋本 俊哉 

—以下 余白—